

県立中央病院連携室だより

- とともに歩む地域医療 -



●発行月 平成31年4月
 ●発行 岩手県立中央病院 地域医療福祉連携室 〒020-0066 盛岡市上田1-4-1 TEL019-653-1151 (代)
 ●URL <http://www.chuo-hp.jp/>

《地域医療連携推進の基本方針》

1. 顔の見える連携
2. 地域連携パスと逆紹介の推進
3. 紹介患者の迅速予約と優先診療
4. PHSによる Dr.Direct Call
5. 24時間救急受け入れ体制
6. 地域医療福祉連携室を通じた地域包括型連携の推進
7. 高額医療機器の共同利用推進
8. 地域医療研修センターの利用の推進

より強力な地域連携プロジェクト - 新年度のご挨拶 -

岩手県立中央病院長 宮田 剛

2019年度、桜の咲く新しい季節がやってきます。連携医療機関の皆様方にはいつも当院の運営にご協力いただき感謝申し上げます。お陰様で当院も昭和62年に上田地区に移転してから33年が経ちました。平成12年以降、樋口院長時代の改革によって、救急車を断らない病院を目指して努力を重ね、今では盛岡二次保健医療圏における夜間休日出動救急車の6割近くの受け入れを行うことができるようになりました。内科系1名外科系1名の専攻医クラスを後ろ盾にやる気に満ちた研修医3名が救急の最前線に立ち、さらに循環器内科と脳神経センターとしてそれぞれ独自のPHSで対応できる合計7人体制で救急の砦を守っております。昨年度から新たに、より多くの救急患者さんを受け入れることができるように入院病棟体制に余裕を作るべく、プロジェクトを立ち上げました。『より強力な地域連携プロジェクト』です。従来よりも早期に次のリハビリや回復期の専門病院にバトンタッチすることができるように、という趣旨を各施設にご説明して



ご協力をお願いし、多くの施設にご賛同いただきましたこと、心より感謝申し上げます。盛岡二次保健医療圏全体では、他の地域と比較しても病-病間、また病-診間の協力体制も良く、役割分担が非常にうまく機能しているなあといつも感じ、気持ちよく仕事をさせていただいております。今後は盛岡二次保健医療圏のすべての医療機関がひとつの病院のように、もっともっと風通し良く、もっともっと顔の見える関係となって地域の医療環境がさらに良くなるように願っています。これまで当院地域医療福祉連携室で連携施設と良好なパイプ役として活躍してくれていた菊池貴彦室長を今年度から副院長に任命しました。当院の方針を体現してくれている菊池新副院長の活躍にもご期待いただき、また当院の目指すところをご理解いただけたらと思います。若い力を中心に今年度も元気にスタートしたいと思います。何卒宜しくお願いいたします。

耳鼻咽喉科のご紹介

耳鼻咽喉科長 遠藤 芳彦

岩手県立中央病院耳鼻咽喉科科長の遠藤芳彦と申します。平素は患者さんのご紹介をしていただき、また逆に当院からの紹介、転院などでお世話になり誠にありがとうございます。今回は、当院耳鼻咽喉科の特色についてご紹介いたします。

診療体制は、常勤医が私を含めて2人体制、入院の病床数は現在12床です。診療内容としては、耳鼻咽喉科全般で、耳・鼻・咽頭・喉頭・唾液腺、めまい平衡など多岐にわたります。特に手術治療が中心で、年間約400件程度の手術を行っております。件数の多い手術としては、扁桃摘出術、内視鏡下鼻副鼻腔手術で、各々年間100件以上行っています。扁桃摘出術は習慣性扁桃炎、扁桃肥大が主ですが、当院ではIgA腎症（病巣感染症）が多く、当院腎臓・リウマチ科からの紹介がほとんどです。鼻副鼻腔疾患は、ほとんどが内視鏡下の手術で入院期間は平均6日間で、以前より短縮しています。鼻の中に挿入する止血用パッキングは以前のようなガーゼではなく、創傷治癒を促進させる特殊な綿を使用し、患者さんの痛みも軽減しています。また、難治性の上顎洞炎の場合、歯が原因していることがよくあり、当院歯科口腔外科と連携をとりながら診断治療にあたっています。その他、中耳手術（慢性中耳炎や真珠腫性中耳炎など）、声帯ポリープ、耳下腺腫瘍、顎下腺腫瘍、唾石、頸部腫瘍などさまざまな疾患の手術を行っています。ただし、頭頸部癌症例に関しては、主に岩手医大頭頸部外科へご紹介しております。

外来診療は、午後が手術のため、午前中のみ行っています。日常診療では、病状を詳しく聞きたい患者さんが多く、できるだけわかりやすい説明を心掛けています。アレルギー性鼻炎の治療は、薬物療法が主ですが、難治性の場合、アルゴンプラズマによる鼻粘膜焼灼術を行い、また最近では、スギ花粉症やダニアレルギーに対して、舌下免疫療法を行い良好な結果を得ています。突発性難聴に対しては、通常のスteroid全身投与ができない糖尿病症例や難治性の症例には、ステロイドの鼓室内投与療法を行っています。救急疾患も多く、耳鼻咽喉科関連で入院する患者さんは、年間で約60例程度です。内容としては、めまい、急性扁桃炎、扁桃周囲膿瘍、急性喉頭炎、鼻出血などです。今後も岩手の耳鼻咽喉科医療を支えて、患者さんのQOLが向上するように努めて参りたいと思いますので、宜しくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。



登録医ご紹介コーナー



今回は、盛岡市の『たにむらクリニック』をご紹介します！



岩手県立中央病院の諸先生方、スタッフの皆様には日頃から病診連携で大変お世話になっております。当院は平成19年9月1日に開院し医師1名、看護師4名、事務長含め事務4名の9名のスタッフで診療を行い12年目になります。甲状腺、乳腺の外来診療を専門にするため女性の患者さんが多いと考え、室内にはピンク系の色彩と窓にスタンドグラスを取り入れ、明るい雰囲気でご気軽に受診できるようにしました。当院では新患の約70%が甲状腺疾患で残りは乳腺、内科疾患などで女性患者さんが圧倒的に多いのが特徴です。また慢性疾患になる症例が多いため患者さんとは長い付き合いとなり、種々の疾患について相談されることも多く、貴院への紹介が増加しております。甲状腺はバセドウ病、慢性甲状腺炎、甲状腺の良・悪性腫瘍、亜急性甲状腺炎などを診察し治療を行っております。手術症例は多い時は年間40例を超えることもありましたが、最近は紹介することが多くなっております。

乳腺は乳癌の早期発見、早期診断を的確に行うためマンモグラム、超音波検査、必要に応じて吸引細胞診を施行しておりますが、年々乳癌症例は増加し昨年は40例を超えております。乳癌は我が国の女性が罹患する癌のトップになっており、30代から増加し40代後半、60代前半の二つにピークがあるといわれ今後も増加すると予測されております。乳癌検診の受診率はまだ低く更なる啓蒙が必要と感じておりますが、最近は有名人が罹患すると心配して来院することが多々見られます。甲状腺、乳癌症例は貴院の乳腺・内分泌外科に治療をご依頼することが大半で、大学の医局の後輩達でもあることからスムーズに病診連携が出来て感謝しております。私自身35歳時に貴院で勤務したOBでもあります。病診連携の重要さは医療運営を円滑にするために必須事項ですが開業医がスムーズに紹介でき、その後の経過を我々がみることは今後ますます増加していくと思います。県立中央病院の諸先生方、スタッフの皆様にはいつも快く引き受けて頂き心より感謝申し上げます。今後も引き続き貴院との病診連携を宜しくお願い致します。



住 所	〒 020-0866 盛岡市本宮字小板小瀬13-2							
電話 / FAX	☎ 019-601-2990 / FAX 019-659-1211							
診療科目	甲状腺・乳腺・外科・内科							
診療時間		月	火	水	木	金	土	日
	9:00~12:30	●	●	●	●	●	●	休
	14:00~18:00	●	●	手術	休	●	~17:00	休
休 診 日	日曜日・祝祭日・木曜午後							
入院の可否	否							



登録医ご紹介コーナーに登場して下さる先生を募集しております。地域医療福祉連携室にご連絡ください！

診療科名称等の変更について

当院では、平成31年4月より次のとおり診療科名称が変更となりましたのでお知らせいたします。

名称変更前	名称変更後	備考
神経内科	脳神経内科	
総合診療科	総合診療科	
	糖尿病・内分泌内科	糖尿病、高血圧、内分泌疾患を担当

併せて、病棟編成に一部変更がありましたのでお知らせします。

西病棟		東病棟
	9階	整形外科、腎臓・リウマチ科
消化器外科、消化器内科、放射線科	8階	消化器内科、がん化学療法科
血液内科、脳神経内科	7階	脳神経外科、脳神経内科、眼科、 ペインクリニック科
心臓血管外科、乳腺・内分泌外科、消化器外科、 形成外科、 総合診療科	6階	循環器内科、皮膚科
呼吸器内科、呼吸器外科、歯科口腔外科	5階	腎臓・リウマチ科、泌尿器科
小児科、小児外科、産婦人科、呼吸器内科、 糖尿病・内分泌内科、耳鼻いんこう科	4階	産婦人科
	3階	ICU、ER・HCU

(赤字は今年度からの変更部分)

MRI 撮影装置更新工事終了のお知らせ

平成31年1月下旬より実施しておりましたMRI撮影装置更新工事につきましては、3月下旬をもって終了いたしました。

更新工事期間中は連携医療機関の皆様にご不便をお掛けいたしました。

また、当院からのMRI撮影依頼に快く対応いただいた連携医療機関の皆様には深く感謝申し上げます。

今回の更新により**新MRI装置(GE製 Signa Artist 1.5T)**が設置され、4月初旬から本格稼働しております。

引き続き、連携医療機関の皆様からの撮影依頼に対応して参ります。ご紹介をお待ちしております！

県立中央病院イベント情報

◆第1回 糖尿病教室◆

日時：令和元年5月16日(木) 15時～16時

テーマ：『未定』

対象：糖尿病治療中の方やそのご家族、糖尿病について知りたい方、どなたでもご参加いただけます。

講師：眼科医長 佐々木 克哉

会場：岩手県立中央病院 4階大ホール

※参加費、事前申し込み不要

お問い合わせ：総合診療科外来 TEL 653-1151
(内線 2157)

◆第24回 糖尿病ネットワーク勉強会◆

日時：令和元年6月27日(木) 19時～20時

テーマ：『未定』

対象：糖尿病治療に携わる医師、看護師などの医療従事者、糖尿病患者に関わるケアマネジャー、訪問看護師、介護福祉士などの介護従事者

講師：未定

会場：岩手県立中央病院 4階大ホール

※参加費、事前申し込み不要

お問い合わせ：総合診療科外来 TEL 653-1151
(内線 2157)